

協立なないろだより

2022年4月 NO.1

新居浜協立病院

医療福祉相談室発行

当院の地域包括ケア病棟の様子をお知らせします。
新居浜協立病院の地域包括ケア病棟の特徴は裏面をご覧ください。



地域包括ケア病棟(4階)

多職種カンファレンス

週1回、医師、看護師、リハビリ職員、薬剤師、MSW（医療ソーシャルワーカー）管理栄養士、入院事務等が参加して治療方針の確認や療養上や退院に向けての問題、生活や経済背景など多面的にカンファレンスを行っています。



多職種で情報共有、困難なケースに寄り添い、介護サービス・施設、当院療養病棟とも連携。

離床めざして

食事や排泄などできる限りベッドから離れて療養ができるように多職種で取り組み中♡



院内デイ

2021年1月からスタート、まだ月2回の取り組みですが、体操やゲーム（風船バレー、玉入れ、ボーリング等）、ぬり絵など実施しています。

目的：日中ベッド上で過ごす時間が少しでも減る。
人との関わりが増えて、楽しみに繋がる。
活動量が増えて夜間の不眠や不穏が減る。

◎看護師、介護職員、リハビリ職員の多職種で実施

効果：患者様の笑顔や意欲的な様子が見られ、落ち着いて療養。壁紙で季節感あり病棟が明るく♡

